

第5回臨時会で決まったこと

第5回臨時会が7月1日に招集されました。
工事請負契約の締結について審議し、可決となりました。

契約の締結

可決

議案第40号

▽工事請負契約の締結について

契約の目的

令和7年度 道の駅かつら移転事業建築工事

契約の金額

16億798万円

契約の相手方

水戸市けやき台3丁目62番地1

株式会社大貫工務店

第4回臨時会で否決となった議案第38号（6ページ参照）から、議案の内容を変更せずに、再度上程され可決となりました。
詳しい経緯は、9ページにて掲載しています。
※会期（議会が開かれている期間）が変われば、否決された議案であっても再度、上程することができます。

議案第40号に対する 反対討論

猿田 正純 議員

いずれ移転しなくてはならない道の駅の新築工事に、反対する議員は1人も居ない。ただ、町長の入札方法があまりにも強引なので、最初から一貫して反対する。

今まで1億を超える入札の案件は、町内業者を含むJV（共同企業体）を組んできたが、今回は町外業者1社単独にした。

町内業者の締め出しをして、町の経済を益々冷え込ませ、人口減少を加速させている。「入札価格が低ければ良い」ではなく、今回の入札で町内業者を含むJVを組むのであれば賛成する。町を疲弊させるな。

議案第40号に対する 賛成討論

高橋 裕子 議員

前回、否決された事、率直に残念である。

4つの団体から要望書が多く、署名と共に提出された。不安視されていた安全面も考慮された。

近隣には、常陸大宮、常陸太田、笠間と魅力的な道の駅が存在する為、このままでは淘汰されてしまうのではないか。

新道の駅かつらは、大きな観光スポットとなり、地域の活性化となる。桂地区のみならず、城里町民、利用者の皆さんも完成を待ち望んでいる事を忘れないで頂きたい。

議案第40号に対する 賛成討論

綿引 静男 議員

城里町の素晴らしい農産物をもっと町内の直売所で販売し、より多くの人に町のすばらしさを知ってほしい。道の駅が新築されることで農産物の販売力が強化され農業の振興につながる。

道の駅の建設にストップがかかれば約8億円の国の補助金がストップし、新築は不可能となり誰にとっても損失をもたらす。

道の駅が県央地区を代表する観光地となることを私は確信している。町民の期待に沿うよう、良識ある議員の賛同をお願いします。

可決の経緯

議案第40号（議案第38号） 工事請負契約の締結について 令和7年度 道の駅かつら移転事業建築工事

第4回臨時会（令和7年6月17日）

議案第38号

工事請負契約の締結について（令和7年度 道の駅かつら移転事業建築工事）

否 決

賛 成

⑥

反 対

⑦

- ・町自慢の特産品を活かした販売、ブランディング戦略が全く見えてこない。
- ・町の重要な施設に1社で関わるのは、業者育成の点から見ても問題だ。
- ・安全面での危険性、不安視する声が多い。
- ・造成工事の完了検査の前に入札を行うのは理解できない。



議会全員協議会（令和7年6月27日）

執行部から「道の駅かつら移転建築工事」について改善策の提案

主な説明内容

- ・お客様アンケートを実施し、その結果からフェンスの高さを1.1メートルから1.3メートルに変更。
- ・歩道に接する駐車スペースにアーチ型車止めを追加、階段とスロープ部に手すりカバーを設置。
- ・歩道の追加及び拡幅、横断歩道の追加。
- ・路面標示（矢印、外側線、停止線、徐行）を追加し、敷地内を一方通行に変更。
- ・出入り口通路の幅員を8メートル確保し、白線で出入りを分離。



第5回臨時会（令和7年7月1日）

議案第40号

工事請負契約の締結について（令和7年度 道の駅かつら移転事業建築工事）

賛 成

⑧

反 対

⑤

可 決